トーヨーケム株式会社
TEL：03-3272-0940
https://www.artiencegroup.com

ＢＰＳ　６６２８　ＯＰ

１．特徴

・　アクリル系２液架橋型粘着剤です。
・　ＳＵＳに対し、高い接着性を有します。

２．性状

	主　剤 ＜ＢＰＳ　６６２８　ＯＰ＞	硬　化　剤 ＜ＢＸＸ　５９８３　ＴＦ＞
外　観	淡黄色透明液体	淡黄色透明液体
不揮発分	４７．０±１．０％	５．０±０．３％
粘　度 *)	２０００±７００ｍＰａ・ｓ	―
溶　剤	酢酸エチル／ＩＰＡ	ＭＥＫ／ＩＰＡ

＊）Ｂ型粘度計　＃３／１２ｍｉｎ$^{-1}$　ａｔ　２５℃

３．使用方法

配　合　：　主剤　１ｋｇ　／　硬化剤　１４ｇ

塗布量　：　２５ｇ／ｍ^{2}（ｄｒｙ）

乾　燥　：　１００℃－２分

熟　成　：　塗工・乾燥後、２３℃－５０％R.H.－７日間以上

トーヨーケム株式会社
TEL：03-3272-0940
https://www.artiencegroup.com

４．性能

試験項目			硬化剤部数		
			１．４部	２．０部	２．５部
粘着力［Ｎ／２５mm］	対ＳＵＳ	２０分後	２０．５	１８．８	１７．６
		２４時間後	２４．０	２２．５	２１．０
	対ＰＰ	２０分後	０．５Ｚ	０．５Ｚ	０．５Ｚ
		２４時間後	０．７Ｚ	０．６Ｚ	０．６Ｚ
	対ＰＥ	２０分後	０．６Ｚ	０．６Ｚ	０．５Ｚ
		２４時間後	０．７Ｚ	０．５Ｚ	０．５Ｚ
保持力 ４０℃－１ｋｇ－７万秒［mm］		対ＳＵＳ	０．０５	ＮＣ	ＮＣ
保持力 ７０℃－１ｋｇ－７万秒［mm］		対ＳＵＳ	０．０５	０．０５	０．０５
ボールタック［#］			２未満	２未満	２未満

ＮＣ：ノンクリープ　　Ｚ：ジッピング

試料作成条件

配合	：	ＢＰＳ ６６２８ ＯＰ／ ＢＸＸ ５９８３ ＴＦ ＝ １００ ／ １．４、 １００ ／２．０、 １００ ／２．５
剥離紙	：	市販紙剥離ライナー
基材	：	市販ポリエステルフィルム５０μm厚
塗布量	：	約２５ｇ／m^2（ｄｒｙ）
塗工	：	弊社テストコーターにて反転塗工
熟成	：	塗工・乾燥後２３℃５０％Ｒ．Ｈ．　７日以上
試験方法	：	６．試験方法　参照

＊本資料記載データは弊社試験に基づくものでありますが、使用された場合の性能を保証するものではありません。ご使用に際しましては、ユーザー各位の使用条件で事前確認の上、ご採用いただきますようお願い申し上げます。

トーヨーケム株式会社
TEL：03-3272-0940
https://www.artiencegroup.com

５．使用上の注意事項

保存方法　：　屋内にて直射日光を注意して保存
取り扱い　：　危険物につき火気厳禁

６．試験方法

［ 粘着力 ］
試料を２３℃－５０％R. H. 環境下で被着体に貼り合わせ、２ｋｇロールで１往復圧着する。測定は引っ張り試験機を用い、１８０度方向へ３００mm／ｍｉｎの速度で引き剥がし、その強度を表示する。

試料サイズ　：　巾２５mm×長さ１００mm
被着体　：　ＳＵＳ板、ＰＰ板、ＰＥ板
測定温度　：　２３℃－５０％R. H.

［ 保持力 ］
試料を２３℃－５０％R. H. 環境下で被着体に貼り合わせ、２ｋｇロールで１往復圧着する。貼着試料は測定雰囲気内で２０分放置後に荷重を掛け、落下する迄の秒数又は一定時間に於けるクリープ状態を表示する。

試料サイズ　：　巾２５mm×長さ１００mm
貼着面積　：　巾２５mm×長さ２５mm
被着体　：　ＳＵＳ板
測定雰囲気　：　４０℃、７０℃（加湿なし）
荷重　：　１ｋｇ

［ ボールタック　（Ｊ．ＤＯＷ法）］
傾斜角３０度で助走１０ｃm糊面１０ｃmの試料にスチールボール（１/３２～３２/３２インチ）を転がし糊面の中央付近に停止するボールの径の番号を表示する。測定は２３℃－５０％R. H. 環境下で実施する。